

平成 26 年度事業報告

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

I、植樹事業特定資産

1、大阪府「深日漁港内広場」植栽一式

深日漁港整備において、府民と漁業者の交流を促進する拠点と位置付けている広場にある築山に、漁港利用者の憩いの場を提供し、深日漁港のシンボルとなる緑の景観を整備した。

(480万円)

2、大阪府「花の文化園」植栽一式

花の文化園では植物多様性と環境保全を重要な事業と位置付け、絶滅危惧植物の収集、栽培、展示を行っている。絶滅危惧種の保全に関し、植栽エリアの拡大整備を行い、国内有数の収集と展示規模を構築するとともに、来園者が見学、理解をしやすいするための整備を行った。

(820万円)

3、大阪府立高校

・「堺支援学校」植栽一式

堺支援学校は隣接する堺市緑化センターと連携してホタルの育成に取り組んでいるが、今回はカワニナを育てる水路を拡充し池を作り、ブルーベリー、柿、栗などの果樹を植栽して児童生徒が池と果樹の管理に参加することで環境教育を進めるための支援を行った。

(280万円)

・「天王寺高等学校」植栽一式

正門前の植栽帯が経年による立ち枯れなどで荒廃していたので、これを撤去の上で新たな植栽帯を設置して生徒や周辺の通行人に緑の景観を提供した。

(90万円)

・「淀川工科高等学校」植栽一式

ロウバイと藤とでグラウンドの隅にポケットパークを作り、吹奏楽部の練習場所に日陰を作り、かつマンションの窓からの目隠しにした。

(100万円)

4、大阪府「生駒山系花屏風」植栽一式

大阪府が地域住民の協働を得て実施している生駒山系花屏風構想の実現に向けて、アジサイやヤマザクラを提供して、四条畷地域の市民の手による植樹の支援を行った。

(40万円)

- 5、河内長野市「地域活性交流拠点施設」植栽一式
河内長野市の地域活性の拠点の整備に合わせ、花の文化園への導線を明確にして
集客効果を高めるために植栽を行った。 (800万円)
- 6、大阪市「咲洲海浜緑地」植栽一式
海浜緑地内で植樹が途切れているエリアにクロマツを植栽し、樹林の連続性を確
保し、防潮・暴風の防災機能の充実を図った。 (415万円)
- 7、大阪市立小中学校
- ・栄小学校植栽一式
昨年学校を移転開校した際の継続工事を行った。 (200万円)
 - ・東桃谷小学校植栽一式
学校敷地を拡張したため周辺の緑化を行った。 (200万円)
 - ・堀江小学校植栽一式
新校舎を建設したため景観アップのため植樹した。 (150万円)
 - ・淀中学校植栽一式
ブロック塀をフェンスに改造した為遮音と緑化のため植樹した。(150万円)
- 8、大阪市立大学「旧教養地区」植栽一式
体育館、テニスコート、学生サークル部室などが配置された旧教養地区を整備し
木陰を増やすことで「学生の憩いの空間」を創出した。
(1000万円)

II、緑化事業積立資産

- 1、大阪府「中之島にぎわいの森づくり事業」植栽一式
中之島を囲む堂島川と土佐堀川の河川岸を遊歩道として一本につなぐ構想の中で、
平成25年度に完成した裁判所前と天神の森の二か所をつなぐ遊歩道の緑化を行っ
た。 (1100万円)

以上総合計 5,825万円

【内訳】

植樹事業特定資産 4,725万円

緑化事業積立資産 1,100万円